

平成30年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	農業情報処理	単位数	2	履修学年・クラス	1年B組
担当者		使用教材	農業情報処理(実教)				
学習目標	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。 情報に関する知識と技術を習得する。 農業や森林、環境における情報化について理解する。						
学習方法	産業社会と情報、情報モラルとセキュリティ、情報通信ネットワーク、農業や森林・環境における情報化について学ぶ。 文書作成、表計算、プレゼンテーションソフトウェアの操作方法を習得する。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	関	関心・意欲・態度	情報や情報社会に関心を持ち、身の回りの問題を解決するために、情報技術を活用しようとする。				
	思	思考・判断・表現	情報モラルをふまえて、思考を深め、適切に判断し、表現している。				
	技	技能	情報技術の基礎的・基本的な技能を身に付けている。				
	知	知識・理解	情報技術の基礎的・基本的な知識を身に付け、情報技術の意義や役割を理解している。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学 期	単 元(題材)	学 習 内 容	評 価 の 観 点				単元(題材)の評価規準	評 価 方 法
			関	思	技	知		
前 期 中 間	第1章 生活と農業の情報化 ・私たちの生活と情報 ・情報化社会のモラルとセキュリティ ・農業を支える情報 ・文書作成ソフトウェア	・情報化の進展とその影響について ・モラルの遵守、セキュリティ対策について ・農業における情報の役割について ・基本の操作方法について ・罫線の引き方や均等割付について ・図や写真の取り込みについて	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	[関] 情報化の進展や情報モラルに関心を持っている。 農業における情報化に関心を持っている。 [思] 情報モラルにはどんなものがあるか述べるができる。 農業における情報化を述べるができる。 [技] 基本的な操作方法を身に付けている。 [知] 情報モラルの知識を身に付けている。	確認テスト レポート 授業観察 考査
前 期 末	第2章 情報の基礎 ・コンピュータと情報処理 ・コンピュータのしくみと利用 ・情報通信ネットワーク ・情報のセキュリティ管理 ・表計算ソフトウェア	・画素、解像度について ・ハードウェアとソフトウェアについて ・携帯情報端末について ・なりすましやデータ改ざんについて ・基本の操作方法について ・数式や関数について ・並べ替えやグラフの作成について	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	[関] 情報通信ネットワーク、セキュリティ管理に関心を持っている。 [思] ネットワークにはどんな危険性があるか述べるができる。 [技] 基本的な操作方法を身に付けている。 [知] コンピュータのしくみに関する知識を身に付けている。 ネットワークの危険性とその対策の知識を身に付けている。	確認テスト レポート 授業観察 考査
後 期 中 間	第3章 コンピュータによる情報の活用 ・インターネットのしくみと利用 ・インターネットのしくみと利用 ・プレゼンテーションソフトウェア	・Webページについて ・情報検索、電子メールについて ・基本の操作方法について ・図や写真の取り込みについて ・アニメーション効果について	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	[関] インターネットのしくみと利用に関心を持っている。 [思] インターネットのできることを述べるができる。 [技] インターネットの活用方法を身に付けている。 基本的な操作方法を身に付けている。 [知] インターネットの知識を身に付けている。	確認テスト レポート 授業観察 考査
後 期 末	第4章 情報システム ・情報システムの概要 第5章 農業・森林・環境情報の活用 ・農業の各分野における情報の活用 ・森林情報の活用 ・環境情報の活用	・データベースについて ・農業・森林・環境における活用について	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	[関] 農業・森林・環境の分野における情報システムに関心を持っている。 [思] 農業・森林・環境の分野で情報システムがどのように活用されているか述べるができる。 [技] 基本的な操作方法を身に付けている。 [知] データベースの知識を身に付けている。 各分野における情報活用の知識を身に付けている。	確認テスト レポート 授業観察 考査